

石橋議員（自民議連）

平成 29 年 2 月 24 日

知事答弁実録

（健康福祉局）

（教育委員会）

（問）「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランとネウボラとの連携について

ネウボラと推進プランは両者が車の両輪のように回ることによって相乗効果が発揮されるものであると考えている。

については、「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランとひろしま版ネウボラとがどのように連携しながら本県の子育て環境並びに乳幼児教育の充実に寄与していくのか、知事に伺う。

（答）

今年度策定した「遊び 学び 育つひろしまっ子！推進プラン」では、家庭への支援といたしまして、子育てに役立つ情報や学習機会の提供、地域における親子支援などに取り組むこととしております。

また、乳幼児期の教育・保育の充実のための施策を総合的に実施する拠点としての機能を担う体制整備についても検討することとしております。

このプランを着実に進めていくためには、多くの保護者が利用することとなる「ひろしま版ネウボラ」とも連携・協力しながら、「オール広島県」で総合的に取り組むことが必要であると考えております。

このため、「ひろしま版ネウボラ」においては、子供の発達状況の確認や、家庭教育の観点から、この推進プランに沿った保護者への適切な助言や情報提供に努めることとしております。

また、幼稚園や保育所などとネウボラが連携を密にして、子供やその家庭の状況を双方で共有できる仕組みにつきましても、モデルとなる3市町と連携しながら、検討してまいりたいと考えております。

こうした新たな取組を広げ、子供を中心とした家族全体を支援する体制と、乳幼児期の教育・保育を充実させることにより、安心して妊娠・出産・子育てができ、全ての子供が健やかに夢を育むことができる広島県の実現に取り組んでまいりたいと考えております。

いずれにしても、このような様々な制度を組み合わせ、社会システムを変化させてまいりたいと考えているところでございます。